

食品の安全



注目を集めた一連の食品スキャンダルを背景にして、中国では新しく「食品安全法」が2009年6月1日付で施行されました。食品に関連する重大事故の再発を防止する目的で施行された本法は、中国における食品安全の現状を強力に監督・管理し、是正することを目的としています。

「食品安全法」は食品生産者に関係する経営者を第一義の責任当事者とし、違反した経営者への罰則が強化されました。また、「問題のある食品」の政府命令による製品回収制度が確立され、民事賠償責任優先の原則により、被害に遭った消費者が優先して賠償を得る権利が認められました。

食品の安全確保は、複雑な問題だけではなく、企業が直面する最も重要なリスクのひとつです。食品安全問題に起因する民事賠償責任へ有効に対処し、正常な生産と事業の運営を確保するため、企業はリスクマネジメントの強化のために効果的な措置を取り、保険プログラムの導入により賠償責任リスクを積極的に管理あるいは移転することが求められます。

マーシュ中国の製品リスク部門は製造物賠償責任(PL)、製品回収、その他製品に係わるリスクに特化しており、食品および飲料メーカー向けに以下のようなリスクソリューションを提供しています。

1. 保険仲介サービス

製造物賠償責任(PL)保険

PL保険購入はメーカーおよび流通業者にとってリスク移転の最も簡便かつ安全な手法のひとつであり、先進国の企業にとっては基本的な保険商品と言えるでしょう。PL保険をかけた製品に起因し人身および財物への損害を蒙った第三者がクレームの申し立てを行ったり、訴訟を起こした場合、保険会社は賠償責任金額や裁判費用を保険契約の条件に従って支払います。

典型的なPL保険に含まれるカバー範囲は以下の通りです：

- 第三者の人身傷害に係わる賠償責任（医療費やリハビリ費用等を含む）
- 第三者の財物に係わる賠償責任（修理費用や代替品費用等を含む）
- 法的抗弁の費用（調査費用や弁護士費用等を含む）
- その他追加費用（賠償金の利息等）

食品汚染保険

食品汚染保険は、以下のような理由で保険を付保した製品が正常に使用することに適さなくなった場合に生じる必要かつ正当な支出を被保険者に支払う保険です。

- 製品製造あるいは販売過程における偶発の事故による汚染
- 被保険者の従業員または第三者がその製品を汚染、あるいは汚染を主張

- ・ 製品への汚染の脅威
- 汚染された製品の回収のための費用には以下が含まれます:
- ・ 製品検査費用
 - ・ 周知に係る費用
 - ・ 汚染製品の回収費用
 - ・ 製品の再配送費用
 - ・ 輸送および保管料
 - ・ 汚染された製品の処分費用
- 復元に係る費用
- ・ 保険付保商品の売上および市場シェアの復元に係る正当かつ必要な費用
- コンサルティング費用には以下が含まれます。
- ・ 食品安全の専門家によるコンサルティング費用
 - ・ 危機管理マネジメントサービスのコンサルティング費用
- 悪意による汚染の脅威への対策費用
- ・ 関連性のある合理的かつ必要な支出
 - ・ 恐喝された金額や情報提供者への報酬を含む

その他、被保険者の具体的なリスクによって、保険会社の合意を得た妥当な追加保険料を支払う前提で、この保険は汚染の結果として発生する被保険者の製品販売に係わる利益損失についても保険の対象を拡大することが可能です。

2. リスクマネジメントへのコンサルティング

リコールのリスクマネジメント

製品の安全性を高め、製品の巨大な事故の発生率を低下させる事により、お客様が重大な事態に陥る可能性を軽減させ、法令順守、効果的な製品回収処理対策の実施、ブランドイメージの保護などの各面で、お客様の取り組みを支援しています。マーシュは、リスク評価、リコール予防策の策定から製品回収のインフラ構築、実際の展開、復旧の為の準備等から製造物責任のマネジメントにいたるまで、製品リスクに関わる全ての過程における解決策を提供いたします。

企業のリコール準備策を評価し、リコールを回避し、万が一実際にリコールが不可避となった際にはその影響を最低限に抑えるため下記の項目についてサポートいたします。

- 供給業者との関係および商流の各ステージにおける顧客との契約
- 安全に関連する課題の特定、調査そして発展させる手順
- 危機管理の準備策、製品回収手順そして連絡の計画
- 演習手順、徹底した製品の追跡そして回収製品の処理
- 法令遵守

私たちは幅広いリコールに関連した以下のようなサービスを提供しています。

- 課題の識別(回収範囲の評価、不良品の特定そして原因の特定等)
- 関連する保険契約の見直し
- 企業と供給業者に対する政府規則順守の評価
- 売上の損失額とリコールに係る総費用の定量分析
- 情報管理システムの構築、製品回収と代替品交換作業の的確な管理、そして苦情処理手順の確立

リコールを円滑に進め、事業運営への影響を軽減し、そしてブランドイメージの保護・維持に関して、お客様を支援するために実績のある以下のシステムを提供しております。

- 物流センター：製品回収に関して実際の作業に協力します。製品によっては回収された製品の受領や、代替品の発送も含まれます。
- ウェブサイト管理者：消費者に向けたウェブサイトを作成、リコール情報や登録に関するコンテンツを配信します。
- コールセンター：顧客からの質問や処理された注文の追跡記録および対応を行います。
- 処理マッピング：リコールの規約や手順の概要をまとめ、責任者に対してトレーニングを実施します。
- 追跡調査とサプライチェーン・ソフトウェア：不良品を識別、所在場所を特定、追跡調査を行うためのシステムを構築、代替品の発送も行います。

リコールを発動した時点で、マーシュは監督報告書の作成、当該製品のマーケットへの再導入の全工程、全ステークホルダーへの製品回収完了結果の告知、そして将来予見される諸問題を最小化するために「学んだ教訓」の見直しについてお客様をサポートいたします。

製品サプライチェーン・マネジメント

マーシュのグローバル・サプライチェーン・リスクマネジメント部門には、サプライチェーンに関する広範な実績を持つコンサルタントが在籍しています。私たちは企業の利益と業績に影響を与えるビジネスの要因を的確に理解し、マーシュのグローバルネットワークを駆使しながらサプライチェーンに潜む事業リスクを軽減、移転そして管理するための国際的な解決策を提供いたします。

総合的な解決手法

サプライチェーン・リスク管理の実現を支援する事により、お客様の戦略的な経営目標が達成される事を第一の目標としています。ご提供する解決策は通常6つの段階に分かれています。

フェーズ1：運営のための準備調査

脆弱性と重要な相互依存領域を特定することが調査の目的として挙げられます。部署間の垣根を越えたチームで演習を行い、既存の危機管理計画を評価します。調査の成果物として、事業運営に関する高度な分布図(マップ)、現行の危機管理の手配状況を評価した報告書そして得点表(スコアカード)、鍵となる運営上のポイントをまとめた概要を提出します。

フェーズ2：ビジネス・インパクト分析

ビジネス・インパクト分析の工程では、全ての事業活動(総務、経理、製造過程を含む)を調査し、供給会社と顧客の分析を実施します。サプライチェーンの詳細なマップの準備と現行の運営上の危機管理計画に含まれていない潜在リスク領域の洗い出しについても行います。

フェーズ3：復元力があるサプライチェーンの構築

フェーズ3の工程では、サプライチェーンの重要な要素を理解するためにサプライチェーンの復元力の分析を実施します。分析には以下の項目が含まれます。

- 供給会社の経営状態とマーケティング戦略を理解する
- 制約条件、不具合を起こす可能性のある主要な事項、障害そして主要な相互依存領域の洗い出しを行う
- お客様の経営状況、果すべき義務、代替手段そして優先順位付けを理解する
- 原材料調達および生産の復元力を測定する

必要に応じて、サプライチェーン遮断シミュレーション(SGIS)モデルを導入いたします。これによりサプライチェーンの主要な要素を失った場合のインパクトを測定し、復元力向上の支援が可能です。

フェーズ4：戦略開発

戦略開発フェーズでは、継続的な収入を最大化するための実行可能な多数の戦略的なオプションを特定し、お客様と密接に連携しながら最良の解決策を探ります。お客様の現在の戦略不足を効率的に補うために必要な施策を判断するギャップ分析も含まれます。

フェーズ5：計画策定

フェーズ5では収入源の継続計画策定に取り組みます。収入に特化した総合計画は、供給会社、社内業務や顧客を含むサプライチェーン全ての構成要素にわたる遮断手順を文書化したものです。この段階でリスク予防プログラムの策定と完成した計画の検証も行います。

フェーズ6：演習と保守

これまでにご紹介した計画は、演習をせずには完成とは言えません。サプライチェーンにいかなる変化をもたらすインパクトが存在するか明確に理解されていることを確認し、その復元力を妨げることのない適切な保守手順の構築もまた不可欠です。変化が収益源持続計画にも影響をもたらすことは言うまでもありません。マーシュは全面的な演習の計画と実行を含むすべての局面における演習と保守に関するガイダンスを実施しています。

マーシュはリスクマネジメントに関するサービスを提供し、お客様の資産や利益に作用する主要なリスク要因への取り組みを支援します。

3. マーシュのサポート

保険仲介およびリスクアドバイザーの世界的リーディングカンパニーであるマーシュは、約30年にわたって中国の顧客にサービスを提供してまいりました。マーシュの製品リスク専門家は、企業が自社を取巻くリスクを理解し、新たなリスク傾向を特定し、企業価値を守り、高めるための解決手法を策定するお手伝いを致します。

マーシュの製品リスクサービスは以下の通りです。

- 保険仲介: コンサルテーションと保険手配 (PL保険、製品回収リスク費用保険、生産者E&O保険等)
- リスクコンサルティング: 製品賠償リスク定量分析、サプライチェーンマネジメント、製品回収リスクマネジメント、企業ブランドおよび危機管理等
- クレーム処理サポート: クレームコンサルティング、クレーム処理手順の監修および管理等

マーシュは製品リスクのサービス体制を世界各国に展開し、専門家も多く在籍しています。強固なサービスネットワークを通して、マーシュは国際的な保険市場でより良いリスクの解決方法を模索し、現地でのクレーム処理を強力にサポートいたします。

お問い合わせ：ジャパン・クライアント・サービスズ(JCS)

JCSアジア(東京)

小林 修一
Shuichi Kobayashi
+81-3-5334-8253 (直通)
shuich.kobayashi@marsh.com

JCS チャイナ(上海)

出田 岳志
Takeshi Ideta
+86-21-6887-3118 Ext. 103
takeshi.ideta@marsh.com

www.marsh-jp.com

www.marsh.com.cn

Copyright 2009 Marsh Inc. All rights reserved.